

神奈川高齢者生協機関紙 2024 年 1 月号 NO.204 発行責任者 星野 宗吾

 $\mp 231 - 0047$ 

横浜市中区羽衣町 2-7-10 関内駅前マークビル 5 階 Te1045-663-8825 Fax045-662-9662

E メール kanagawa-coop@koureikyou-k.com

神奈川高齢者生協

検索

## 2024年 年頭のご挨拶

神奈川高齢者生活協同組合 理事長 星野 宗吾



### 「わたしがあなたに与える命令は平和」

神奈川高齢者生協を代表して、利用者、組合員、職員の方々に新年のご挨拶を申し上げます。 通常であれば「新年おめでとうございます」というところですが、ロシアによるウクライナ侵 攻による破壊、民間人の戦争犠牲、イスラエルとハマスの戦闘によるガザ地区民間人へのイス ラエルからの虐殺、寒さの中で家・食料・水・燃料を失い生命の危機にさらされているガザ地区 避難民の実相を知るにつけ、心が痛む毎日です。

「わたしがあなたに与える命令は平和」「平和を大河のように、国々の栄えを洪水の流れの ように」は、イスラエル建国のもととなったユダヤ教の聖典、旧約聖書・イザヤ書60章17 節、66章12節の預言者イザヤの言葉です。

私たち、日本国民にできることは何でしょうか。再度の即時停戦をよびかけ、飢えている 者・生命の危険にさらされている者に食料・水・燃料を与え、必要な治療を施して病者を癒や し、彼らの解放のために、戦争犯罪を犯している者の責任を問う働きをすることではないでし ようか。

平和を実現するための働きは、生協の大切な基本理念であります。

神奈川高齢者生協の職員、利用者、家族は忍耐強く「平和を実現する者」としてこの理念を 共有してまいりましょう。

1988 年 11 月 15 日にパレスチナ解放機構 (PLO)・アラファト議長は、パレスチナ独立宣言を読み上げ て、パレスチナをイスラム教、ユダヤ教、キリスト教との共存の地とすることを誓った

1990 年代、PLO がイスラエルと和平交渉を開始したが、ハマス (スンニ派イスラム原理主義/民族主義組 織) がこれに強く反対、2000 年にハマスは自爆攻撃やロケット弾攻撃を開始、イスラエルは 1967 年に定 めたイスラエル/パレスチナ境界線を越え、「分離壁」を建設開始(高さ9m、総距離約700km)した。

2006年1月、ハマス、パレスチナ評議会選挙で圧勝、ハマス指導者、パレスチナ政府首相に任命、ガザ 地区で政権を握る(ファタハとの連立政権は崩壊)。「イスラエル破壊」を掲げた政権として発足(ヨルダ ン川西地区はファタハが事実上支配)。多くの西側諸国はハマスをテロリズム団体に指定、支援を停止。

イスラエルは 2008 年 11 月よりガザ地区封鎖を強化し、同年末ロケット砲攻撃の根絶を目的にガザ空襲 を開始。その後も何年にも渡りイスラエルによる攻撃と破壊は続き、多くの民間人・子どもが死傷。

## 「デイあやとり 10 周年」を迎えて

## 所長 諸井 和子

デイあやとりは12月1日で10周年を迎えました。

12月4日(月)から12月9日(土)の1週間で、利用者の方々に感謝の気持ちをお伝えす るイベントを企画しました。利用者の方々の思いを叶えられるものをと考え、特別な昼食をご 提供するというかたちで、多くの笑顔を拝見することができました。また、5日(火)には本 部より星野理事長、矢吹専務理事、岡田事業部長のご列席を頂き、ささやかな式典も挙行する 事が出来ました。利用者の方からはとても心温まるお話を伺うことができ、中でもデイあやと りがオアシスになっていると仰って頂けたことは何よりの労いのお言葉でした。

デイあやとりの職員は、利用者の方々との繋がりが固く、楽しんで欲しいという気持ちで 日々頑張ってくれています。楽しんで頂くことはもちろんですが、まず、自分たちが楽しく しなければ利用者の方々に笑顔をお見せすることはできません。これからも、「また、来たい デイサービス」を目標に「デイあやとりでよかった」と思って頂けるように、笑顔があふれ利 用者の方と一緒に成長できるよう頑張っていきたいと思っております。

この度の記念行事に際しまして、利用者の方々、ご家族様をはじめご協力を頂きました皆様 に感謝申し上げます。



星野理事長からの挨拶 レクリエーションも行いました



利用者の方、3人から祝辞を頂きました

#### 利用者の方々のリクエストにお応えして 日替わり特別メニュー









思い出話をしながら楽しい昼食

5周年の際に初めてデイあやとりにて雅楽の演奏をさせていただき、そこから5年経った今 回、再び皆さまに聞いていただくことが出来ました。わざわざ利用日を追加して来てくださっ た利用者の方もいらっしゃり、大変ありがたく思っております。涙を流して感動してくださる 方もいて、私たちもうれしく思いました。プライベートでの趣味や楽しみが、デイあやとりで 活かされるこんな嬉しいことはありませんまさに一石二鳥です。

おしゃべりが好き、歌が好き、工作が好き、絵を描くのが好き、手芸が好き、お金が好き(笑)、 利用者の方がお一人おひとり違うようにスタッフもそれぞれ個性的なメンバーが揃っていま す。各自の強みを生かして、これからも大いにディあやとりを盛り上げていきたいです。

> 介護職員 遠藤 智子



雅楽のメンバーと利用者の方々で



「10 周年の歩み」DVD をみんなで楽しみました



お一人おひとりに記念品をお渡ししました



利用者の方のデイでのお写真を額に入れて記念品です

利用者の方々と職員も一緒に食事をしながら思い出話に華が咲き、各テーブルからは楽しい 笑い声が聞こえてきました。

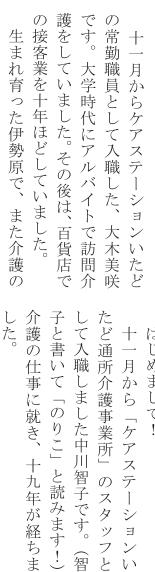
式典では、星野理事長を始め矢吹専務理事、岡田事業部長に挨拶をして頂き、利用者の方を 代表して3名の方へ祝辞をお願いしました。利用者の方々から温かいお言葉を頂き、感謝する と共により一層努力を重ねていきたいと思いました。最後に、10年の歩みを映像にして楽し み、記念品を贈呈、無事に式典を終えることができました。

今後も笑顔溢れ活気のあるデイあやとりらしい支援を行っていきたいと思います。

生活相談員 羽田 マリ

#### 職 紹 新 入 員 介

## ケアステーションいたど ベルパー 美咲 さん



ていきますので、 添った支援をしたいと考えています。 また、利用者の方を孤独にさせず、寄り ても楽しく、やりがいを感じています。 丁寧な指導と利用者の方の温かさにと これから即戦力になれるよう勤務し いたします。 経験は浅いですが、いたどの皆様の 末長くよろしくお願



# ケアステーションいたど 通所介護事業所 智子 さん

子と書いて「のりこ」と読みます!) して入職しました中川智子です。 たど通所介護事業所」のスタッフと 十一月から「ケアステーションい はじめまして!

· 智

ます。 わからない事があると思いますが、 初心に戻り頑張っていきたいと思い ても楽しく、大好きです。いろいろと ご利用者の皆様と過ごす 時間 がと

雑ですが、たくさんの高齢者と家族が現場

の方々に支えられていると思います。

テーションいたどに出会いました。

仕事をしたいと思うようになりケアス

楽しみにしていただける施設を目指 以上に『また行きたい!』とご利用を たいと考えています。 スタッフの皆さんと共に、 よろしくお願いいたします。 今まで



# 事務局

田中

京子 さん

させていただきました。 一 月 一 日より本部の事務局として入職

齢になって、あまりお買い物に行けなくな 生協を長年支えて来られた組合員から「高 所などの対応もありました。 ようになり、課題を感じていました。 ってごめんなさいね」という声をいただく 四年前までは県内他生協の職員でし コロナ禍で模索する間に、親の入院・入 福祉制度は複

業の事務に携わるのは初めてです。皆さん 緊張していますが、一つひとつ努力してま に教えていただくことが山のようにあり いりますのでよろしくお願いたします。 初任者研修の取得はしたものの、 福祉事

## 公告

## 住所不明となっている組合員の方を、定款に基づいて、 「みなし脱退」として整理させて頂きます

2023年11月30日第4回理事会の議決に基づいて、転居などで住所が不明となっている組合 員の方を、2024年3月31日付をもって「みなし脱退」とさせて頂きます。該当する組合員は 下記の方です。ご本人、もしくはご家族から住所変更や、「法定・自由脱退」などのお申 し出があれば、「みなし脱退」を取り消し、お申し出いただいた通りに変更させて頂きま す。

## 組合員の皆様へお願い

転居先などをご存じの方は、

生協本部(045-663-8825)までご連絡をお願い致します。

(敬称を略させて頂きます)

地区	みなし脱退予定組合員のお名前					
川崎南	大沼 陽一、関川 泰隆、後藤 久枝、内藤 教雄、八木 正夫、 後藤 和子、					
川崎北	川端 美佐子、平野 一雄、井上 裕子、秋山 幸宥、佐竹 房子 田口 武、武井 尚、加藤 允子、森 千恵子、伊藤 邦子、 石井 仙太郎、樋沼 昭、加藤 裕太					
横浜	安東 茂樹、横山 初枝、堀川 哲司、土屋 裕子、中村 誠司 佐藤 和子					
相模原	田中 武一、荒井 雅子、清水 フサ子、宮崎 季喜、菊地 勝三郎 荒木 マツ子、小川 美津子、中田 健次、小林 きよ子、西野 ときの 中場 信江、畑澤 四十二、高橋 登、伊藤 建一 、神尾 美智子 鴻上 勇、山口 かつ子、柏木 眞理、矢島 郁子、渡辺 雄 小橋 登代子、高橋 チエ、喜田 利子、寺井 たつ子、徳田 耕一 奥田 義人、上原 セツ子、古屋 聰一、大塚 久恵、加藤 靖子 湯上 いち、奥山 幸会、川上 明、片岡 昌子、高橋 宗一郎 伊東 寛、上西 富子					
厚木	白都 正子、石川 春男、佐田 壽男、新藤 正明、三井 泰忠					
三浦半島	小山 明子、鈴木 ヨシ子、村田 幸子、藤崎 多美子					

地区	みなし脱退予定組合員のお名前					
藤沢	宇野 富士明、西条 節子、入内島 雪江、渡辺 学、鈴木 テツ子 和田 弘子、岡田 豊子、横山 弘子、増田 元一郎、本間 義博 横田 守男、小勝 信子、川戸 又四郎、山本 その子、奥野 敏彰 佐藤 純子、佐藤 敬士、勝山 タケ、小澤 正吉、宮崎 玲奈 宮本 九州男					
平塚	磯田 理絵、神崎 和子、小林 三紀夫、苑田 千賀子、小林 勝代 並里 信枝、駒野 千代、森 好幸、関口 一夫、高橋 ミネ子 伊藤 紀世志、君島 貞子、斉藤 和加江、樋口 ミツ					
伊勢原	永山 紀子、加藤 アヤ子、服部 チエ子、渡辺 幸代、東山 キヌ 若山 栄子、高橋 勝見、戸屋 シン、飯田 賀世子、小沢 昭雄 景山 修市、山田 栄子、松山 浩一、岡部 満、佐々木 敬子 鷹野 美奈子、前田 進、國弘 幹夫、小山 和子、蔦本 純子 寺澤 甲子男、竹内 淑恵、稲葉 午郎、佐廣 比佐子、内川 晃二 大西 修、沖山 聡明、坂根 俊秀、鈴木 秀子、菅原 淑江 森 正次郎、小野辺 礼子、岩下 淳一、山田 民子、鈴木 千尋					

## 10~11月 生協強化月間に取り組みました!!

生協強化月間は、生協を広く地域の方々に知っていただき、組合員を迎え入れて、 生協の基盤を強めようという目的で毎年取り組んでいます。各地区・各事業所の取り 組みにより、加入者、出資口数とも大きく目標を上回ることができました。ご協力あ りがとうございました。

地区	事業所名	月間 加入目標	月間 加入者数	月間 出資・ 増資目標	月間 出資・ 増資口数
川崎北	はなみずき	4	10	132	157
川崎南	川崎中部	4	8	11	83
横浜		2	2	14	29
相模原	あやとり	6	10	120	233
们沃尔	デイあやとり	2	0	264	254
藤沢	希望	9	4	70	109
歴が	のぞみ	6	0	60	28
三浦	元気	3	3	46	54
平塚	たむら訪問	8	6	16	95
伊勢原	いたど訪問	6	20	192	150
	いたどデイ	4	5	90	117
厚木	森の里	4	3	4	38
生協合計		58	71	1019	1347



6月16日 総代会会場で

## 組合員の方の手作り品・作品の フリーマーケット企画予定! 出品を大募集します!!

コロナ禍に見舞われて5年目となりました。以前は行ってきた「組合員の集い・作品展」や「ボ ランティア」などの活動、「総代懇談会」など人が集まる活動がむずかしくなり、人と人、組合 員同士が顔を合わせる機会も減ってしまっています。

そういった状況の中でも、組合員の方が参加できる活動として、2021年度から「ぬり絵コンク ール」を始めました。2023 年度は、「組合員の手作り品を販売するフリーマーケット」を行いま した。相模原・伊勢原地区の組合員からは編み物など手作りのバッグ、小物などが出品され大好 評でした。また、ウクライナ避難民の方のデザインバッグ、手作り小物やアクセサリーなども販 売し、避難民の方の支援も行いました。

2024年度も、より多くの「組合員の手作り品・作品」の出品を募って販売する「フリーマーケ ット」を、6月16日第19回通常総代会会場で開催する予定です。

応募・実施要領など詳細は、2024年4月号に掲載します。是非、6月の第19回通常総代会に 向け、手作り作品の出品のご準備をお願いします。手作り作品を大募集します!!

手作り小物・アクセサリー

編み物・縫物

リメイク・小物 など!











第 18 回通常総代会(組合員手作りのバッグ・小物販売、ウクライナ避難民の方の支援販売の様子)





## 理事会たより

## 2023 年度第 4 回理事会 11 月 30 日 15 時 00 分~17 時 00 分 会場:本部会議室



### 議決事項

1. 2023 年度みなし脱退処理組合員名簿

住所が不明となっている組合員について、定款第 10 条に基づいて「みなし脱退」の手続き を行うことを決めました。「かがやいて」1月号で公告し、ご本人や家族からのお申し出があっ た場合は、ご希望する手続きを行います。「みなし脱退」は年度末に処理させて頂きます。

### 主な協議・報告事項

1. 中間監査指摘事項への改善報告

監事会による中間監査所見にそって報告されました。

- 2. 上半期経営結果と下半期の指針
  - (1) 組合員の拡大は新規加入者 105 名、脱退 111 名、実増▲6 名、9 月末組合員数 2,894 名。 出資金は3,500 口増加、744 口の減少で9月末出資46,439 口となりました。
  - (2) 利用高は 28,245 万円 (予算比 96.0%、前年比 95.7%)、事業剰余 2,998 万円 (予算比 95.5%、前年比92.6%)、経常剰余12万円(予算比4.9%、前年比2.9%)と、大変厳しい 結果となりました。要因は、訪問・通所・居宅の3つの事業すべてが剰余予算未達成、前 年度からも減益になっているためです。
  - (3) 下半期の指針
    - ①11月~3月剰余予算確実に達成させ、黒字で年度を終えることを目指す。
    - ②引き続き職員採用を強化し、新しい人材を多く迎え入れ、訪問のケア時間を伸ばす。
    - ③下期を2024年度以降の黒字化に向けた準備期間とする。

この指針にそって、各事業所・事業が単月の剰余予算を達成させること、2024年度制度改定 にむけた対応策を検討すること、赤字事業の見直し、経費の削減をすすめることなどを確認し ました。

## 経営報告 2023 年度 11 月の経営結果

**組合員数** 11 月末組合員数 2,933 名

4~11 月累計加入数 176 名、同脱退数 143 名、累計計画 125 人に対し、33 名の実増。

出資金額

11 月末出資金額 4,717 万円

4~11 月累計增資額 485 万円、同減資額 136 万円。

累計計画 359 万円に対し、349 万円の実増。

**利用高** 11月 4,971万円 予算比98.5% 前年比103.9%

4~11 月累計実績 38,155 万円 予算比 96.8% 前年比 100.7%

経常剰余

11月 49万円 予算差▲107万円

4~11 月累計実績 104 万円 予算差▲473 万円

11 月は利用高・剰余ともに予算未達成となりましたが、剰余高は前月からは改善傾 向にあるため、単月剰余予算達成にむけてさらに取り組んでいきます。